

大山ジビエ工房

2019/5/5

大山ジビエ工房は、地元の有志（主に狩猟者、うち40歳代が2名）11名により「大山ジビエ振興会」を設立し、町に働きかけ、昨年12月に大山ジビエ工房が完成しました。

木造平屋建て113㎡、建設費用は約5500万円となっています。設計にあたり、他の施設に視察に行かれ、その成果が設計にも生かされています。次頁の写真は第一次処理室と第二次処理室をつなぐ懸吊レーンですが、個体を洗浄した後に第一次処理室に通ずるドアが外気を遮断する工夫が施されています。

当面の運用資金は、設立者からの出資金（1人10万円）で賄うそうですが、イノシシの搬入頭数（目標は200頭）が増え、できるだけ早く運用が回転できるようほうきのジビエ振興協議会と連携した活動を始めています。例えば、上質な精肉を確保できる手立てとして、狩猟者の捕獲・止め刺し時刻に不正確なこともあり、止め刺しの時間を確認するために止め刺し現場まで出向いているそうです。また、“今は大山町内からの受け入れとなっているが、今後は近隣の町からも受け入れしてゆきたい”と事務局長の山下さんは話していました。

今回の訪問で感じたことは、近隣の町の捕獲頭数は数百頭であり、利活用の安定的な促進と施設経営の安定化を考えれば、町ごとに施設を設置するより、日本猪牧場と大山ジビエ工房が中核的な施設となり、行政、猟友会、飲食店などの関係機関と連携してブランド化を進めながら安定的な利活用を軌道に乗せる取り組みもあっていいのではないかと思います。



価格表

大山周辺で捕獲したイノシシ肉 を販売しています!

販売価格（税込み）

（2019年1月現在）

部 位	価 格	スライス肉
ロース肉	4,500 円/kg～6,000 円/kg	1 kg当たり 100 円追加
内ロース （ヒレ肉）	4,500 円/kg～6,000 円/kg	
バラ肉	3,500 円/kg～4,500 円/kg	1 kg当たり 100 円追加
モモ肉	3,000 円/kg～4,000 円/kg	1 kg当たり 100 円追加
ミンチ	2,000 円/kg～2,500 円/kg	
端 材	2,000 円/kg	